

# 防火水槽・耐震性貯水槽

横置ボックスカルバート型開削工法

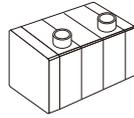
(一財)日本消防設備安全センター認定品

二次製品等防火水槽

IYB-40T-I・II・III型

二次製品等耐震性貯水槽

IYC-40T-I・II・III型



※使用条件は、P212を参照してください。

## ●特長

### 1. 工期の短縮

工場で製作された各ブロック部材を現場で据え付け、接合するだけの施工なので工期を大幅に短縮することができます。

### 2. 認定工場で均一な品質

品質管理の行き届いた工場製品ですから、均一で高品質の製品を供給できます。

### 3. 高度な耐震性

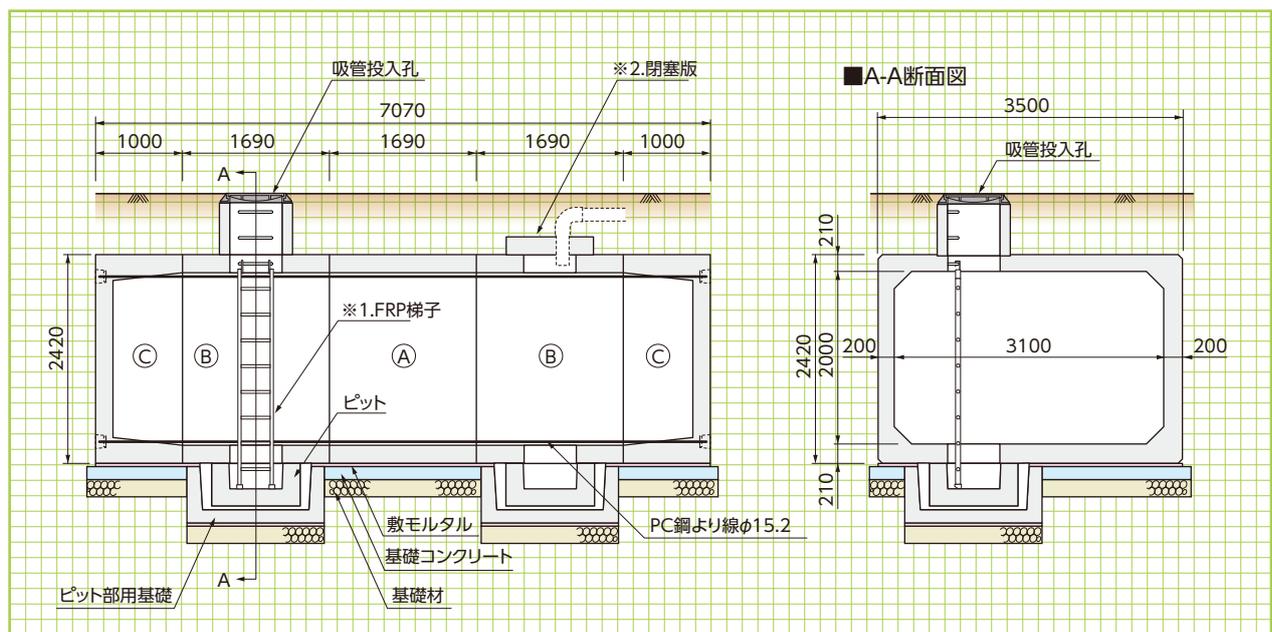
ボックスラーメン構造であるため、土圧、地震力などに対して十分に安全な強度を有するとともに、各ブロックはPC鋼材により剛結された一体構造物です。

### 4. 完璧な止水

各ブロック部材の継手部には止水材を使用し、内側目地はコーキングの止水処理を施し、漏水を完全にシャットアウトします。



標準施工  
断面図



※1.FRP梯子はオプション仕様です。

※2.送水管をつなぐ場合は閉塞版を検討ください。

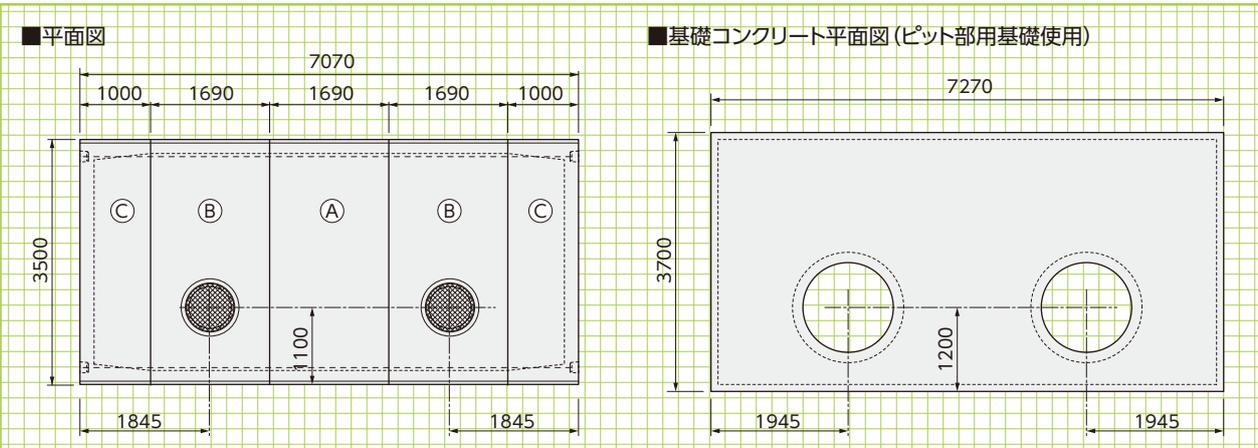
※地下水位のある地盤に水槽を設置する場合には、浮き上がりについての検討を行う必要があります。

詳細については、営業担当までお問い合わせください。

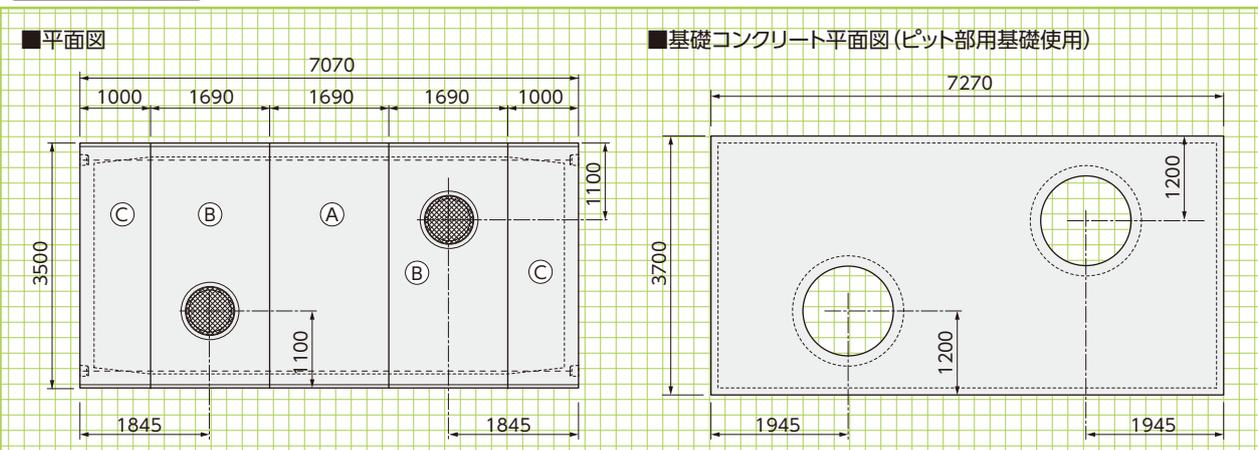
〈横置ボックスカルバート型開削工法〉

2孔並列タイプ

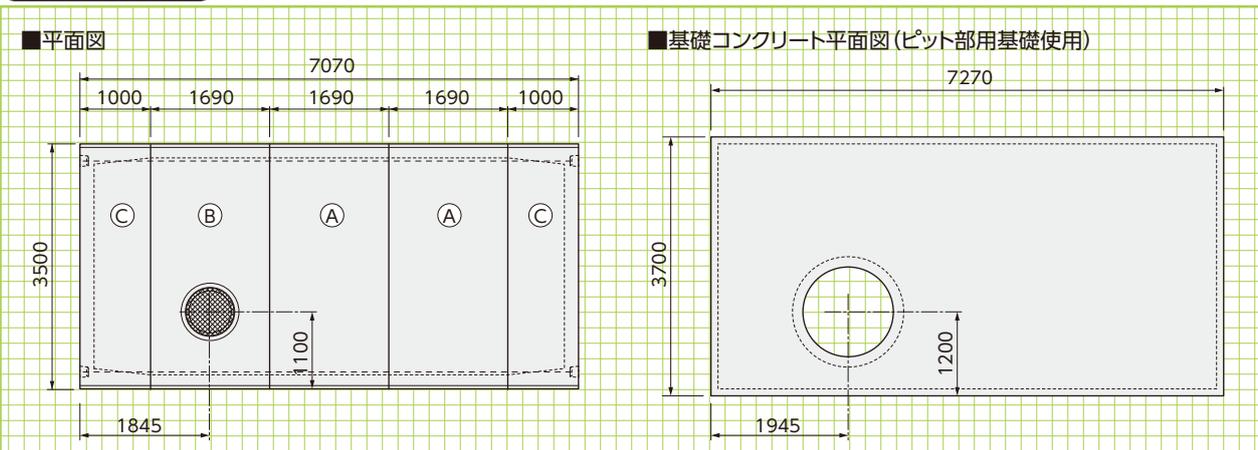
基本形状図



2孔対角タイプ



1孔タイプ



■ブロック単体重量表

名称	参考重量 (kg)	名称	参考重量 (kg)
Aブロック	9890	ピット	800
Bブロック	9590	ピット部用基礎	1690
Cブロック	9750	閉塞版-1孔	460
吸管投入孔-H100	70	閉塞版-2孔	470
吸管投入孔-H300	200		
吸管投入孔-H600	405		

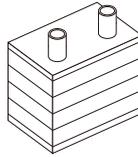
※ピット部用基礎(認定取得済)も用意してあります。詳細は営業担当にお問い合わせください。



〈縦置ボックスカルバート型潜函工法〉

(一財)日本消防設備安全センター認定品  
二次製品等耐震性貯水槽  
KCT-40I・II型

※使用条件は、P212を参照してください。



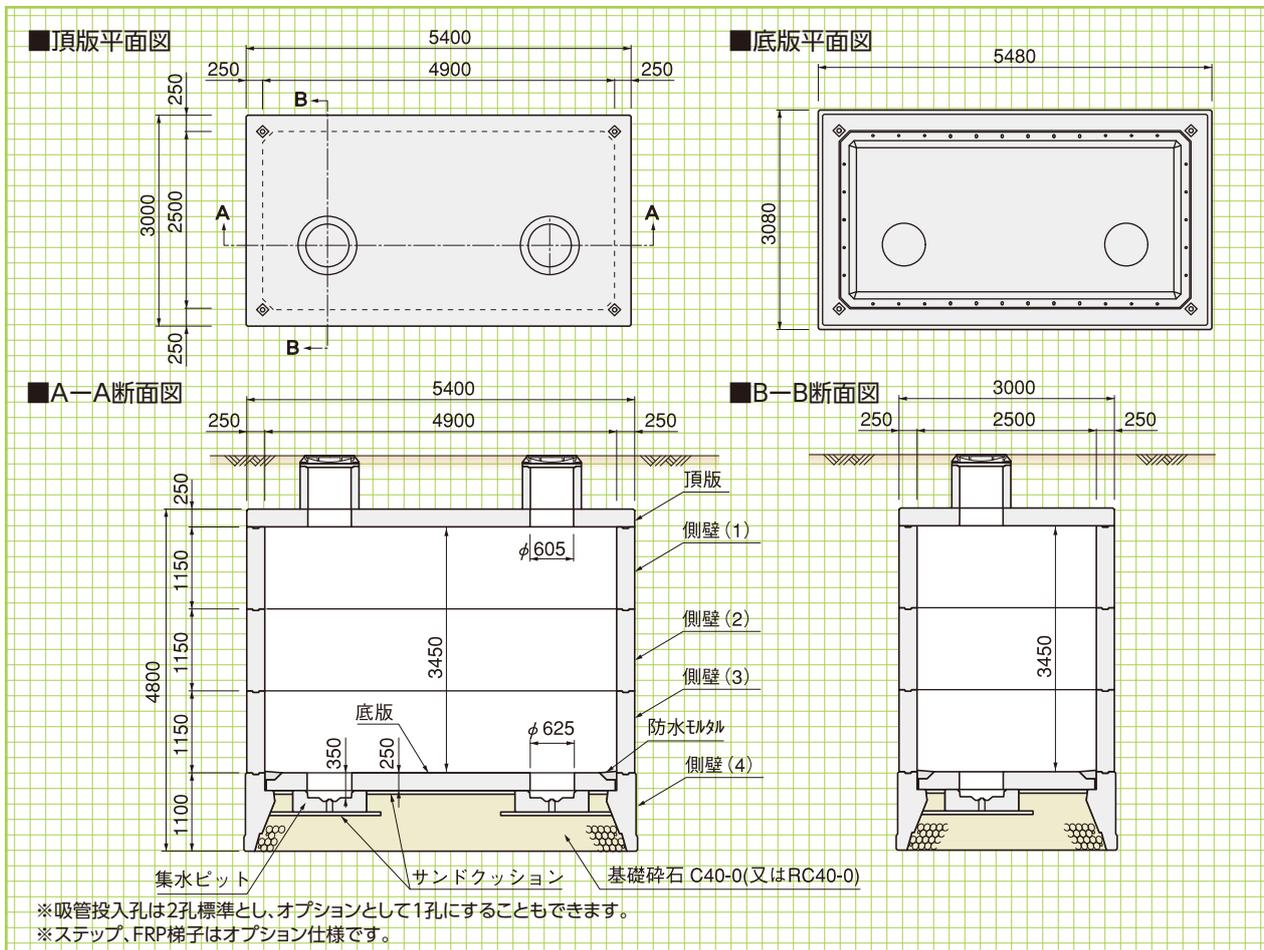
底板組立



頂版敷設

■重量表

名称	参考重量(kg)
頂版1孔	9790
頂版2孔	9670
側壁(1)	11500
側壁(2)	11500
側壁(3)	11630
側壁(4)	12170
底板1孔	6540
底板2孔	6410
集水ピット	530



(一財)日本消防設備安全センター型式認定一覧

※共用型とは、容量、形状、設置方法及び材料が同一で、構造計算の結果、I型及びII型、I型及びIII型、I型からIII型までを共用できるものをいう。

■二次製品等防火水槽

形状・工法	設置場所の区分	型式記号	認定番号	容量	土被り
 横置 開削工法 ボックスカルバート型	<b>I型</b> 自動車が進入するおそれの無い場所(公園・宅地等)の地下に設けるもので、不測荷重の10kN/m <sup>2</sup> を載荷するもの	IYB-40T-I・II・III型	防-22001号	40m <sup>3</sup>	0 } 1.8m
	<b>II型</b> 上記以外の場所で自動車荷重として200kNを載荷するもの				0.2 } 1.5m
	<b>III型</b> 上記以外の場所で自動車荷重として250kNを載荷するもの				0.2 } 1.5m
 縦置 潜函工法 ボックスカルバート型	<b>I型</b> 自動車が進入するおそれの無い場所(公園・宅地等)の地下に設けるもので、不測荷重の10kN/m <sup>2</sup> を載荷するもの	KKC-40I・II型	防-03302号	40m <sup>3</sup>	0 } 0.75m
	<b>II型</b> 上記以外の場所で自動車荷重として200kNを載荷するもの				

■二次製品等耐震性貯水槽

形状・工法	設置場所の区分	型式記号	認定番号	容量	土被り
 横置 開削工法 ボックスカルバート型	<b>I型</b> 自動車が進入するおそれの無い場所(公園・宅地等)の地下に設けるもので、不測荷重の10kN/m <sup>2</sup> を載荷するもの	IYC-40T-I・II・III型	耐-22001号	40m <sup>3</sup>	0 } 1.8m
	<b>II型</b> 上記以外の場所で自動車荷重として200kNを載荷するもの				0.2 } 1.5m
	<b>III型</b> 上記以外の場所で自動車荷重として250kNを載荷するもの				0.2 } 1.5m
 縦置 潜函工法 ボックスカルバート型	<b>I型</b> 自動車が進入するおそれの無い場所(公園・宅地等)の地下に設けるもので、不測荷重の10kN/m <sup>2</sup> を載荷するもの	KCT-40I・II型	耐-02118号	40m <sup>3</sup>	0 } 1.5m
	<b>II型</b> 上記以外の場所で自動車荷重として200kNを載荷するもの				

〈認定外品〉

## 二次製品防火水槽

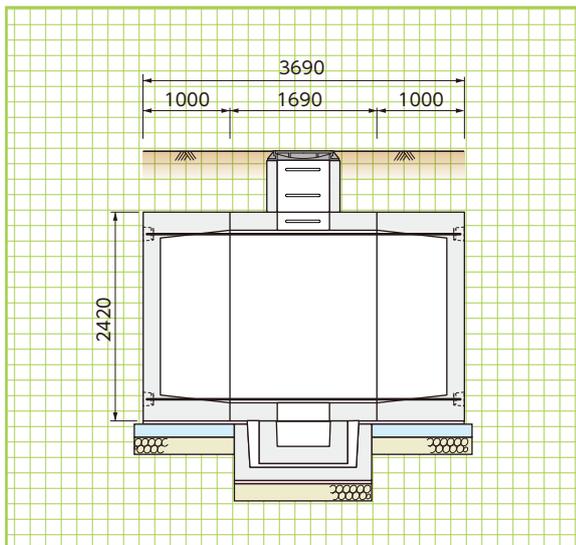
### ■横置き 19型・29型

形状・工法	設置場所の区分	容量	土被り
 横置き 開削工法 ボックススカルパート型	自動車荷重として250kNを 載荷するもの	19m <sup>3</sup> ・ 29m <sup>3</sup>	0.2 ～ 1.5m

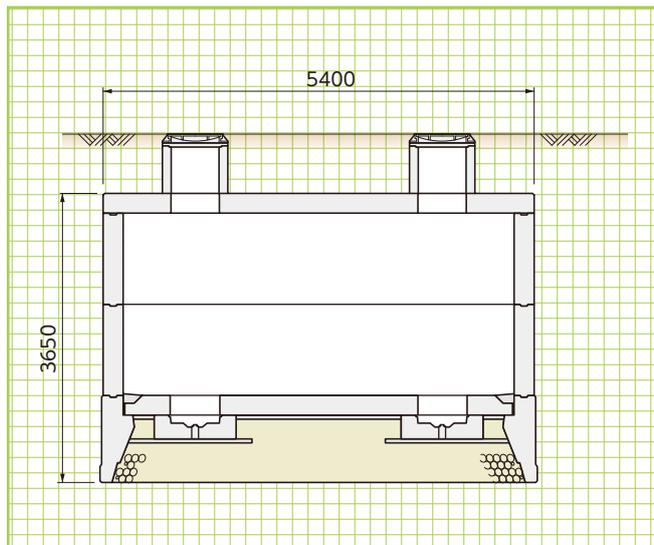
### ■縦置き 25型

形状・工法	設置場所の区分	容量	土被り
 縦置き 潜函工法 ボックススカルパート型	自動車荷重として200kNを 載荷するもの	25m <sup>3</sup>	0.25 ～ 1.5m

〈横置き19型〉



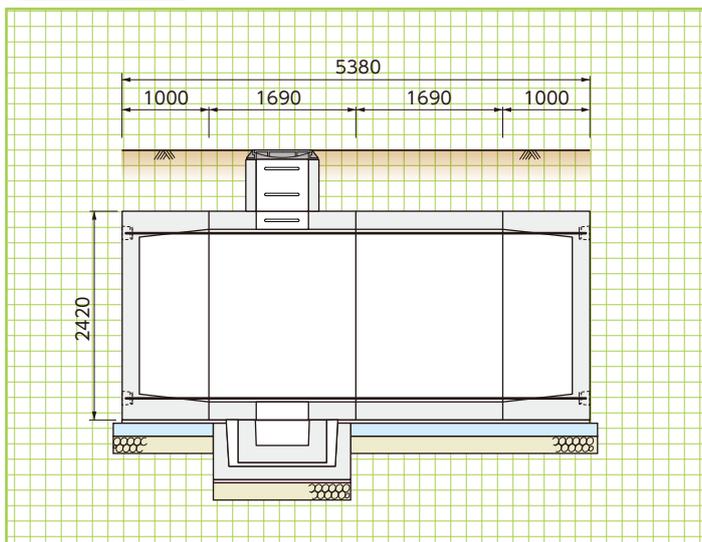
〈縦置き25型〉



基本形状図

形状・寸法

〈横置き29型〉



※地下水位のある地盤に水槽を設置する場合には、浮き上がりについての検討を行う必要があります。  
詳細については、営業担当までお問い合わせください。

※ステップ、FRP梯子はオプション仕様です。